



エフスタ!!勉強会

Vol.5

さあ、青い空の向こうへ!



2011/1/29(土)

人と人をつなぐ、勉強会レポート

ライター:エフスタ君

## 今回のテーマは、 クラウド&仮想化

クラウドという言葉はもう一般化したといっているでしょう。しかし、僕達エンジニアはどうでしょう、一歩手前で様子を見てはいないでしょうか?

この業界に足を踏み入れた頃、新しいテクノロジーにアンテナをはり、誰よりも早くそのテクノロジーに触れたい。新しいものに触れたい。だれもが思っていたはず。

そう、初心忘れるべからず! さあ、行動していきましょう!

## 2011年、今年もエフスタ!!が やってきました。

思い出すことは、2010年10月にスタートした IT コミュニティ、今のスタッフと共に会社をいう枠組みを取り払い、福島県や東北の IT を盛り上げたいと考え始めたエフスタ。IT に触れる場がもっと地元であれば、エンジニア同士の出会いがもっとあれば、もっとみんな元気になるんじゃないか。そう思い1年間思いを行動に移してきました。

僕達スタッフは他の勉強会も知らない、LT とはなんなんだ? 勉強会ってどうやるの? すべて手探りで始めましたが1回、2回・・・勉強会を重ね勉強会も自分たちも成長してきました。それも全ては快く講師を引きあげくれたみなさん、協力してくれた方々、スタッフ、参加したすべての方々がいたからこそです、心から感謝しています。

人と人の出会いは素晴らしい物で、勉強会を通してたくさんのお会いが待っていました。福島県をはじめ県外の方たちも多く知り合うことができ、毎回とても貴重な経験やお話を聞くことができます。こういった出会いこそ、つながっていくという事なんでしょう、勉強会というモノをこれからも大切に育てていきたいと思えます。



# 「そろそろ知ってないと技術者としてヤバイ! Azureでのクラウド開発」

マイクロソフト株式会社 エバンジェリスト 砂金 信一郎

## クラウドで僕らがユーザを未来へ橋渡し!

### 世界は青い空へ向かっていのは間違いのない現実

砂金さんとは勉強会当日が初対面でした。僕自身は [teched2010](#) でお見かけこそしたものの話しかけられずにいた思い出があります。Azureといえば砂金さんというイメージがあり、ぜひエフスタに来ていただきたいと考えていました。こちらの [Blog「Azureの鼓動」](#) を見ていただいたのですが、砂金さんはガンダム通で知られています。ガンダム世代としては親近感が湧きますね。ランチしている時からいろんなモノをITにたとえていたのが楽しかったです。

さっそく本題のセッションです、僕自身恥ずかしながら Azure に触れたことすら無いということで沢山勉強させていただきました。やはりクラウドを利用する際にネックになっている点は、従量課金というところです。エンジニアが勉強したいとおもってもなかなか踏み出せてない理由の一つだと思いますが、砂金さんはそういった不安を一つ一つ解消してくれた感じがしました、希望の光が差した感じでしょうか、僕も使ってみたくくなりました。中でも様々なクラウド活用の

事例の紹介で、今話題の facebook のアプリ作成の toolkit が提供されているという話にかなり惹かれました。

Azure のバックボーンは Windows Server 2008 との事で、既存のアプリをクラウド上で動かすことができるメリットを感じました。自由度が高いほどエンジニアは試したくなります。動かない動かないと苦しんで動いたときの喜びは誰でも感じたことがあるはず。VMRole の登場でさらに可能性は広がるのではないのでしょうか。

1時間というセッションの中で、Azure の魅力を感じ、使ってみたいと思わせてくれた素晴らしい時間でした。砂金さん本当にありがとうございます。

僕たちはこういった機会を無駄にせず、何かしら次につなげていきましょう。僕達の進む先は間違いなく、青い空の向こうにあるのですから。



# 「Hyper-V の今を知り、マイクロソフト仮想化のこれからを知ろう！」

マイクロソフト株式会社 エバンジェリスト 高添 修

## クラウドもデータセンターも仮想化無しでは考えられない 僕達もこのテクノロジーを利用しない手はない！

クラウドといえば仮想化です、高添さんとも僕は初対面でしたがとても親しみやすい方で話していると本当に技術が好きなんだと感じました。Hyper-V といえば高添さんです、仮想化は実は僕が今一番ハマっているテクノロジーでもあり非常に楽しみでした。Blog は要チェック「[高添はここにいます](#)」

早速、セッション内容のご紹介です。仮想化技術はもちろん Hyper-V です。現在 VMWare との熾烈なシェア闘いをおこなっていますが、Hyper-V は Windows Server 2008 の標準機能として用意されており、管理ツールも充実しているというのが一番のメリットですね。SP1 で搭載される各種機能のうち Dynamic Memory は相当の効果がそうです。早く SP1 の登場が待ちどおしいですね。

デモではライブマイグレーションを実際に行って利用者(ユーザー)の動画再生がノンストップで違うサーバに移行しているのは圧巻でした。

仮想化の管理は、System Center Virtual Machine Manager (SCVMM)がありととて便利です。ゲスト OS のテンプレートを作成していくことで迅速に仮想化環境を負荷の低いサーバに展開できるのでテスト環境構築でも力を発揮しそうです。仮想化でインフラを構築する際には運用コストが非常に大きなウェイトを占めますが、いかに管理しやすいか、いざという時に頼りになるかです。SCVMM はその答えになりそうです。

高添さんのセッションは、ありがちな VMWare との比較ではなく、真に Hyper-V の良さが詰まった内容でした。個人的にも仕事ではインフラで仮想化技術が必須となっていくのを実感しています。物理でサーバを構築するより仮想化のインフラを構築しそのうえで OS を自由自在に展開する、それはユーザー、自分たちにとっても素晴らしくメリットがあることです。ぜひ利用していきましょう。

## 激甘スイーツ登場！ おやつタイムはクイズ付き！

恒例の、おやつのエバンジェリストこと「ハイパーおやつニスト」によるみなさんお待ちかねの時間です。今回は事前の勉強会のお知らせメールでクイズを実施、見事おやつを当てた方には豪華なプレゼントを用意するという太っ腹な企画です。

事前のヒントはわずかで、ホワイトアウト、おーいお茶、あんこ注入など難易度の高いヒントのなか見事的中させたのは、「ねもさん」です。答えは須賀川市では誰もが知る、「くまたぱん」でした！なんとこのお菓子、超激甘で、あんこを黒糖ベースの生地で包み込みさらにたっぷりの砂糖で覆うという暴挙！？とはいってもなかなか美味しいんですよ。

見事正解した「ねもさん」にはあまった「くまたぱん」をプレゼントしました。10個は入っていたかもしれませんが、まさしく太っ腹になる太っ腹なプレゼントです。

出題した立場からすると、まさか当てるとは！とびっくりでした。さすが、ねもさんは何か持ってる男です。

### おやつタイム

## 第二十回全国菓子大博覧会 『名誉金賞』 受賞 くまたぱん



Photo 「くまたぱん vs えんじにあ」  
エンジニアたちの挑戦

みんな気合が入ってますね。

## 見参！IT 戦隊 「ライトニングトークデンジヤー」



人気の LT！今回は LT 新年会と題しまして開催しました。前回の覇者ねもさん、かおまるさん、ほっけ君、八巻さん、そして僕ことエフスタ君の5人が登壇しました。

トップバッターの八巻さんは WindowsXP と VISTA や7の描画の違いを分かりやすく説明。いつものことながら勉強になる LT です。2番手はエフスタ君ですが、いつものタメにならない LT のためレポートはパス。八巻さんを見習わないといけませんね。3番手かおまるさんの LT 当日作ったとは思えないストーリー仕立ての楽しい LT でした。携帯はどうやら持たないと今の時代はダメなようです。

そして前回チャンピオンの、ねもさんによる LT は「税」。ねもさんの独特も間合いとキャラクターにはいつも楽しませてもらっていますが、今回も秀逸な LT でした。画像とテキストのチョイス、センスが凄い。そして「税」は奥が深い！最後をつとめたのは、ほっけ君です。現在大学生の彼は現在就活中、飛び入り参加でしたが快く LT を引き受けてくれた彼の人柄、早く就職決まるといいですね！

楽しい時間を過ごした今回の LT ですがチャンプは、ほっけ君でした。実は彼はエフスタ!!芋煮会にて自転車 LT をやりました。とても面白い内容でしたので、ぜひそのあたりを次回は期待しています。



やってみよう！  
きっと楽しいよ。

ライトニングトークみなさんもやってみませんか？

人の前に出て話すのは誰でも勇気のいることです。しかし、こういった機会を利用して一歩成長をしてみるのをおすすめします。

僕もはじめて登壇したとき、ブルブルと緊張しました。今思えば、生まれて初めてカラオケで歌ったときと感覚が似ていた気がします。けど、終わったあとのスッキリ感は格別ですよ。

エフスタでは、みなさんエンジニアが主役です、LT にぜひ参加してみてください、全面的にバックアップしますし、応援します。

# ほかほか懇親会

初めての方もそうでない方も楽しめる懇親会。今回も多数の参加者を迎えて開催することができました。プレゼント企画も用意し、司会者がお題を出し、条件に一致する方が勝ち残るといったサバイバルゲーム。かなりの盛り上がりを見せました。福袋が当たった方おめでとうございます！プレゼントを提供していただいた砂金さん、高添さん、八巻さん、スタッフのみなさんありがとうございました。

エフスタの目的の一つでもある「エンジニアをつなぐ」というのをとっても実感できる時間でした。もっともっとエンジニアのみなさんと話したいと思っています。まだ参加されたことがない方、ぜひ次回はお待ちしています。たのしく明日を語りましょう！



## 次回は 4/23(土)

勉強会いかがだったでしょうか。まだまだ至らないところも多くあると思いますが、スタッフ共々一歩ずつ「楽しい」「また参加したい」と思っただけの勉強会を目標に頑張っていきたいと思っています。これからも応援よろしく願いいたします。

勉強会を通してエンジニアがつながり、未来の IT を創っていくお手伝いができるという気持ちで、これからも地域に貢献していきたいと思っています。参加者のみなさんがいるから、講師の方々が協力してくださるから、スタッフが頑張ってくれているからこそ、エフスタがあります、今回もみなさんありがとうございました。

では、また次回の勉強会でお会いできるのを楽しみにしています。